

2024年10月5日

ご利用者各位

合同会社夢ぎわ治療院
代表 矢ヶ崎浩平

レプリコンワクチンを接種された方のご利用に関するお願い ならびにワクチン情報の周知について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。

昨年11月、新型コロナウイルスの新しい mRNA ワクチン「レプリコンワクチン（製品名：コスタイベ）」が世界で初めて日本だけで認可され、この10月より65歳以上の方からコロナワクチンの定期接種が始まっております。

このような告知は大変心苦しく不本意なのですが、現状においてレプリコンワクチンおよびレプリコン混合ワクチンを接種されたお客様（同居者様が該当される場合も含む）におかれましては、以下の背景から、その安全性が十分に確認されるまで当院のご利用をお控えいただきたくお知らせ申し上げます。

敬具

記

■危険性の指摘

このレプリコンワクチンは、医療関係者や国内外の専門家からも、健康に悪影響を及ぼす可能性や危険性が指摘されております。この見解を拝借した情報元の一部を以下に掲載させていただきます。安全とされることの不確実性が高く感じられ、医療機関や各分野の店舗様でも同様の対応が広がっているように見受けられます。

《一般社団法人日本看護倫理学会》

【緊急声明】

新型コロナウイルス感染症予防接種に導入されるレプリコンワクチンへの懸念
自分と周りの人々のために.PDF <https://www.jnea.net/statement/>

■レプリコンワクチン（コスタイベ）

日本ではあまり報道されませんが、これまでのコロナワクチンにおいてもスパイクタンパク質が自己の正常細胞を攻撃し、軽度なものから重篤なものまで多岐にわたって有害事象が報告されており、世界的に大きな問題が続いております。

これから日本だけで接種が始まるレプリコンワクチンは自己増殖型と言われ、従来のワクチンとは大きく性質が異なります。一度体内に入ると mRNA が増殖し続けることとなり、ワクチンの効果が持続して働く利点も期待される一方、未知数の健康被害のリスクが懸念されます。

またシェディング（伝播）についても危惧されます。レプリコンワクチンを接種された方の呼気や汗などからワクチン由来の有害物質が他者に感染するというものです。理論上あり得るとされることが実際に起これば、深刻な事態を招き兼ねません。海外では未認可です。

■十分な情報のもと個々で判断

ワクチン接種についてはそれぞれの考え方があるかと思えます。もちろん各々の判断が尊重されて然るべきだと思います。恐れ多くもそのための情報提供まではさせていただき、ご自身で調べられる方はよく調べられた上でご判断されることをおすすめいたします。また情報の届きづらい方には偏りなくお伝えしていただけたら幸いです。情報を知っている上で、一人ひとりが自由に選択できることが望ましいと考えます。

新型コロナウイルスワクチンにも種類があり、どの種類を扱うかは病院によってまちまちのようです。自治体より通知が届き、おそらくワクチンの種類について詳しい説明はないまま接種の流れになるのかと思えます。接種をご検討されている方は、かかりつけの医療機関にどのワクチンを使用しているか確認されてみていいかもしれません。ご家族様はじめご周知いただけたらと思います。

■当院の思い

当院や一個人としても、対立・差別・分断・偏見は可能な限りなくしたいという思いが根底にあります。体質・体形・思考・個性は皆異なりながら、心身の構造・性質は愛おしいほどに人類皆同じであることを施術を通じて感じます。そこには対立・差別・分断・偏見とは無縁の、愛や尊重に溢れていることが自然の姿であるように感じます。その姿と重ね合わせては、皆様のお体のケアにおいても本来の状態に戻せるように日々取り組ませていただいております。

今回の当院の対応が、一見その思想に反するように映るかもしれませんが決してそうではありません。ワクチン賛成派／反対派を括るという意味合いもなく、科学的な知見で自分の考えを押し通そうということとも異なります。ご利用を受け付けないことよりも先に、まずは状況が周知されることを目的としております。

これらの「危険性」を指摘するには科学的証拠（エビデンス）に欠けるという見解もあるかもしれませんが、その「安全性」の証明においても同様のことが言えるかもしれません。どちらにおいても現時点ではフェアに立証が難しい状況なのかと受け止めております。

■お詫びとお願い

あとからでは対応できないことがあります。極端で過剰にも感じられますが、このような状況において、やはり大切なお客様やご家族様、自分自身や関わってくれる大切な人たちの、健康と安全安心を確保するためにも、その安全性が十分に確認できるまではご利用を一旦控えていただくという、苦渋の判断と告知をしなくてはなりませんでした。

またこれは真偽に関わらず、重大な事案が説明や報道の乏しい中で進められていることへの問題提起と、その先に脅かされるかもしれない人権尊重について声をあげるという意図も兼ねております。

時が経ち結果的に問題なかったということであればそれは望ましいことです。方針が変わるようなことや新たな情報が確認できましたら、改めてお伝えさせていただけたらと思っております。またインスタグラム（@kyodo_yumegiwa）でも随時発信させていただきます。

一方的な対応となり誠に申し訳ございません。ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上